

関係者の皆様へ

新型コロナウイルス感染者発生に関するお知らせ（第4報）

平素より当施設へのご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

現在、当施設職員の陽性2例が判明し、感染対策に取り組んでいるところですが、本日通所リハビリテーション利用者様1名の陽性が判明致しました。

当該利用者様は1月15日（土）夜に38度台の発熱があり、県立中部病院救急受診。PCR検査にて陽性が判明したとの連絡をいただきました。

その連絡を受け、当施設では急遽、臨時の感染対策委員会を開き、当該利用者様の通所リハビリテーションのご利用状況と接触状況の確認、ならびにその後の対策を協議しました。

接触状況の確認により、通所リハビリ内で当該利用者様と席が隣接していた利用者様が4名おられ、ご家族への連絡・説明のうえ、本日午後にご自宅を訪問して検査を実施しました。

4名中3名はPCR検査を実施（結果判明は後日）し、1名は検体採取不可のため抗原定性検査を行い、陰性を確認致しました。4名様とも現在の体調は特に不良なくお過ごしと伺っております。

また、当該利用者様と接触のあった通所リハビリテーション職員3名もPCR検査を実施し、検査結果が判明するまで自宅にて健康観察としています。

なお、当該利用者様は、1月14日（金）に陽性が判明したリハビリ職員（詳細は第3報）との接触はなく、現在のところ感染経路は不明です。

当施設としては、昨日と本日実施したPCR検査の結果により、次の対応・対策を行なって参ります。それまでは現行の感染対策を継続し、感染拡大防止に努めて参ります。

通所リハビリテーションの活動につきましては、当面の間、休止させていただき、利用者様と職員のPCR検査の結果を待って、再開の時期を検討して参ります。

皆様には、ご心配とご迷惑をお掛けしておりますが、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

令和4年1月16日

医療法人だいわ会
介護老人保健施設いしかわ願寿ぬ森
施設長 小橋川 悟